



## SYNESIS バージョン 7.5.3 リリースノート

2023-02-20

Version 7.5.3 Rev.2

本文書は V7.5.3 リリースノートのリビジョン 2 です。SYNESIS GUI で参照可能な版から「アップグレード」・「新規製造」の内容が更新されています。

### アップグレード

2 種類のアップグレード方法、アップグレードパッケージとリカバリメディアを提供します。

	アップグレードパッケージ	リカバリメディア
操作	パッケージを 1 つまたは 2 つ適用します	システムリカバリを実施します
所要時間	30~60 分	1~2 時間
既存のデータと設定	引き継がれます	失われます
適用可能バージョン	V6.5.x 以降	全バージョン
適用可能モデル	下表に示すモデルです	

アップグレードパッケージおよびリカバリメディアの適用可能モデル (Product Name) は以下のとおりです。

SYNESIS Portable		SYNESIS Distributed	
SYS-2G-EP2	SYS-40G-HPP2	SYS-2G-ER2	SYS-40G-HPR2
SYS-2G-EP3	SYS-50G-HPP	SYS-4G-R	SYS-40G-HPR3
SYS-4G-HPP2	SYS-80G-HPP2	SYS-4G-R2	SYS-80G2-HPR2
SYS-4G-HPP3	SYS-80G-HPP3	SYS-8G2-HCR	SYS-802G-HPR3
SYS-10G-EP2	SYS-100G-HPP2 (*1)	SYS-10G-ER	SYS-100G-HPR2
SYS-20G-HPP2	SYS-100G-HPP2B	SYS-10G-ER2	SYS-100G_HPR3
SYS-20G-HPP3	SYS-100G-HPP3	SYS-20G-HPR2	
SYS-20G-HPRP		SYS-20G-HPR3	

- (\*1) SYS-100G-HPP2 のうち、Control Unit: SYxB-100GP1 と Capture Module: SYxC-100G2N2-HP を組み合わせた SYNESIS には、本バージョンを適用することができません。
- SYS-200G-HPP には本バージョンを適用することができません。

### 新規製造

次頁の部材から構成される SYNESIS が新規製造可能です。

Control Unit			External Storage	Capture Module
SYxB-2GP3	SYxB-50GP1	SYxB-2GR1-C	SYxE-8GR1-C	SYxC-1G4N1-HP
SYxB-4GP2	SYxB-50GP2	SYxB-8GR1-C	SYxE-20GR2	SYxC-1G4N1-LE
SYxB-10GP3	SYxB-100GP2	SYxB-10GR1	SYxE-20GR1-CP	SYxC-10G2N1-HP
SYxB-20GP2	SYxB-100GP3	SYxB-10GR2		SYxC-10G2N1-LE
SYxB-20GP1-R10	SYxB-100GP4	SYxB-20GR2		SYxC-10G4N1-HP
SYxB-40GP2		SYxB-20GR1-CP		SYxC-25G2N1-HPL
				SYxC-25G4N1-HP
				SYxC-100G2N2-HP

## 修正した不具合

- RESTful API 2.0 で作成したパターンフィルタのパターン文字列に「"」(ダブルクオート)、「¥」(バックスラッシュ)、または「|」(バーティカルバー)を含む場合、メインメニューの[エージェント]クリック時やツールバーメニューの構成ボタンクリック時にワークスペースに何も表示されないことがある不具合を修正しました。 [#23704]
  - 本不具合はバージョン 6.0 以降で発生していました。
- SYNESIS GUI で作成したパターンフィルタのパターン文字列に「|」(バーティカルバー)を含む場合、メインメニューの[エージェント]クリック時やツールバーメニューの構成ボタンクリック時にワークスペースに何も表示されないことがある不具合を修正しました。 [#23704]
  - 本不具合はバージョン 3.5 以降で発生していました。
- RESTful API 1.0 でトレースファイルの保存を要求した際に、エラーコード: 499-6 により要求がエラーになる不具合を修正しました。 [#23980]
  - 本不具合はバージョン 7.5.1~7.5.2 で発生していました。
- Management Console で取得するログに含む OMSA 情報が正しく取得できないことがある不具合を修正しました。 [#23974]
  - 本不具合はバージョン 4.0 以降で発生していました。
- ポータブルモデルの SYNESIS において、SYNESIS の起動後、稀に付属のキーボードおよびタッチパッドが効かないことがある不具合を修正しました。
  - 本不具合はバージョン 6.5~7.1 で発生していました。バージョン 7.5.1 で既に修正されています。

2022-10-20

Version 7.5.2

## 修正した不具合

- トレースファイル保存を連続して複数要求中に、現在実行中のトレース保存をキャンセル後すぐに新しいトレース保存を要求した際に、NetKeeper サービスが再起動する不具合を修正しました。 [#23447]
  - 本不具合はバージョン 5.0 以降で発生していました。
- SYNESIS の OS ヘコンソールでログインした際に、Ubuntu22.04.1 LTS へのアップグレード確認ダイアログが表示される不具合を修正しました。 [#23474]
  - 本不具合はバージョン 6.5 以降で発生していました。

### 新機能

---

- 1) キャプチャレコード単位または時間範囲指定で、解析データを削除する機能を追加しました。 [#21519]
- 2) 解析済みキャプチャレコードを、再解析することができるようになりました。 [#21519]
- 3) タイムレンジが重複した分割レコードを、生成することができるようになりました。 [#21519]
- 4) 分割されたトレースファイルを、tar 形式にまとめてダウンロードする機能を追加しました。 [#19493]
- 5) 保存フィルタの L3 プロトコルフィルタ、アプリケーションフィルタにおいて、プロトコルとして SCTP を選択することができるようになりました。 [#10927]
- 6) CGS Tower Networks 社、VSS Monitoring 社の NPB (Network Packet Broker) によって付加されたイーサネットレーラのタイムスタンプをデコードする機能、およびそのタイムスタンプを元に APM/NPM 解析、マイクロバースト解析を行う機能を追加しました。 [#4851]
- 7) ユーザ認証を外部認証で行う場合、サインイン時に「ローカル認証モード」を選択できないようにすることが可能となりました。 [#22150]
- 8) NTP サーバおよびアダプタの時刻同期情報を表示する機能を追加しました。 [#21469]
- 9) NTP サーバとの時刻差が大きい場合に、step mode で直ちに時刻を同期する機能を追加しました。 [#21469]
- 10) NTP サーバのサーバオプションとして、"prefer"を設定することが可能になりました。 [#21469]
- 11) Management Console に、ファイアウォールの情報を表示する機能を追加しました。 [#16987]

### バージョン 7.0 からの仕様変更

---

- 1) 保存フィルタのフローフィルタで指定したポート番号が SCTP にも適合するようになり、SCTP パケットも抽出できるようになりました。 [#10927]
- 2) SYNEISIS RESTful API 2.0 で返却する日時情報パラメータを、すべて"2022-09-11 15:27:57.000"のような形式に統一しました。 [#22652]
- 3) SYNEISIS サービスの管理を、SystemV 系の管理方式から systemd による管理へ移行しました。

### 脆弱性対応

---

- 1) [CVE-2004-2734,CVE-2014-0053,CVE-2014-2857,CVE-2014-2858] SYNEISIS から送信する全ての HTTP レスポンスにおいて、Cookie の Secure 属性および HttpOnly 属性に True を設定するようにしました。
- 2) TCP timestamp option を無効化しました。
- 3) Tomcat の管理領域への HTTP アクセスを拒絶するようにしました。
- 4) 脆弱性を指摘された 3rd party ライブラリを、脆弱性が対策されたバージョンへ更新しました。

### 修正した不具合

---

- 1) 保存フィルタのフローフィルタでポート番号を指定していない場合、IP フラグメントで分割されたパケットを抽出できない不具合を修正しました。 [#21433]  
◇ 本不具合はバージョン 5.5 以降で発生していました。

- 2) SYNESIS の初期化を実施しても、分割トレースファイルの上限サイズが出荷時の値に戻らない不具合を修正しました。 [#21531]
  - ◇ 本不具合はバージョン 7.0 以降で発生していました。
- 3) V7.0 の SYNESIS でバックアップした設定ファイルを SYNESIS にアップロードした際に、ファイル名が文字化けする不具合を修正しました。 [#21537]
  - ◇ 本不具合はバージョン 7.0 以降で発生していました。
- 4) RESTful API 2.0 の"GET /traces/{saveTraceTaskUuid}"または"GET /traces/all"で取得した情報に含まれる URL にアクセスしても、トレースファイルがダウンロードできない不具合を修正しました。 [#21630]
  - ◇ 本不具合はバージョン 6.5 以降で発生していました。
- 5) CLI のパケットリプレイヤーにおいて、非パフォーマンスモードでパケットを送信した際に表示されるパケットバイト数が実際の送信バイト数と一致しない不具合を修正しました。 [#22842]
  - ◇ 本不具合はバージョン 5.0 以降で発生していました。
- 6) APM/NPM 解析の進捗を表すステータスバーが、0%から進まなくなることがある不具合を修正しました。 [#21616]
  - ◇ 本不具合はバージョン 3.5 以降で発生していました。
- 7) 保存フィルタの VoIP フィルタで緊急通報呼番号を指定しても、対応するサービス URN 含む SIP パケットを抽出できない不具合を修正しました。 [#23051]
  - ◇ 本不具合はバージョン 5.5 以降で発生していました。
- 8) Management Console の[Network (IPv4)]で"Netmask"に正しい値が表示されない不具合を修正しました。 [#22181]
  - ◇ 本不具合はバージョン 6.5 以降で発生していました。
- 9) 設定のバックアップ・リストア機能において、通知メール設定がバックアップされない不具合を修正しました。 [#23296]
  - ◇ 本不具合はバージョン 6.5 以降で発生していました。
- 10) キャプチャモジュールに SYxC-100G2N1-HP を搭載しているモデルで SYNESIS の初期化を実施した際に、使用できない機能が GUI のメニューに表示される不具合を修正しました。 [#23423]
  - ◇ 本不具合はバージョン 6.5 以降で発生していました。
- 11) tomcat のログファイルである polyvirtual\_portal.log のサイズが 10MB に達すると、それ以降のログ出力が停止する不具合を修正しました。 [#23286]
  - ◇ 本不具合はバージョン 6.0 以降で発生していました。

#### 本バージョンで追加された既知の不具合および制限事項

---

保存フィルタとキャプチャフィルタの合計数が 19000 個前後に達した場合、保存フィルター一覧およびキャプチャフィルター一覧にフィルタが 1 つも表示されなくなることがあります。 [#21579]